

シンポジウム キャリアアップとワークライフバランス

～すべては日獣大からはじまった 私にとってのワークライフバランスとは～

本学卒業生が『研究者として生きていくには』『キャリアパスをどう描くか』『ワークライフバランスを充実するには』をテーマに、各人がいかにキャリアアップしてきたかをお話します。研究者を目指した経緯や、その歩みについて、現在の仕事、ワークライフバランスを保つために心がけることや周囲に期待することなどを踏まえた講演をします。

2024 **2/21** Wed 13:30-15:30

日本獣医生命科学大学 E111 講義室

対象 日本獣医生命科学大学に所属する教職員、学生、大学院生

申込不要

直接ご来場
下さい



木原 友子 氏

日本獣医生命科学大学 シェルターメディスン社会連携講座 助教
「研究・ライフバランス」



塩川 舞 氏

日本獣医生命科学大学 獣医保健看護学科 獣医保健看護学基礎部門 講師
「私と研究とワークライフバランス」



藤原 摩耶子 氏

京都大学 野生動物研究センター 特定准教授
「野生動物保全の夢と幸せの実現に向けて」



家田 真由 氏

味の素冷凍食品株式会社 マーケティングDX推進部 マネージャー
「自分らしく働き続けるために」

主催 日本獣医生命科学大学 ダイバーシティ推進委員会

問合せ：ダイバーシティ推進室

0422-31-4151(ex5107)

diversity@nulv.ac.jp

<https://one-health.jp/>

講師紹介

木原 友子 氏

日本獣医生命科学大学 シェルターメディスン社会連携講座 助教



日本獣医生命科学大学を卒業後、東京大学大学院医学系研究科社会医学専攻に進学し法医学教室にて法医解剖に従事し解剖等の技術を身につける。現在は、日本獣医生命科学大学のシェルターメディスン社会連携講座にて動物虐待被疑事案の死因や受傷機転の診断といった動物が関与する法律に関する獣医学的な課題を解決するため、法医学的な手法等を用いた診断技術開発の研究に従事。

塩川 舞 氏

日本獣医生命科学大学 獣医保健看護学科 獣医保健看護学基礎部門 講師

本学の獣医保健看護学科に1期生として入学し、微生物・感染症学研究分野で牛のウイルス感染症に関する卒論に取り組みました。ウイルス感染症に興味をもったことがきっかけで大学院（大阪大学大学院生命機能研究科）へ進学し、実験や研究に取り組む大変さと楽しさを知りました。ウイルス感染症の研究をライフワークにしたいという思いから、現職へ。大学生の時に所属していた研究分野で今も産業動物のウイルス感染症研究に毎日取り組んでいます。



藤原 摩耶子 氏

京都大学 野生動物研究センター 特定准教授



2006年 日本獣医畜産大学（現・日本獣医生命科学大学）動物科学科 卒業後、京都大学大学院農学研究科 進学、2011年 同 博士（農学）学位取得。2011年からアメリカ合衆国 スミソニアン保全生物学研究所でポスドクとして研究に従事。2016年から、京都大学野生動物研究センター 日本学術振興会特別研究員（RPD）、特定助教を経て現職。専門は保全繁殖学。国内外の野生動物関連施設と連携しながら、野生動物のメス生殖細胞の保存、およびその繁殖活用のための研究に取り組む。

家田 真由 氏

味の素冷凍食品株式会社 マーケティングDX推進部 マネージャー

日本獣医生命科学大学 食品科学科(食品化学研究室)を卒業後、お茶の水女子大学院 博士前期課程 ライフサイエンス専攻(調理科学研究室)に進学。前期課程を修了した2003年に味の素冷凍食品株式会社に就職。開発営業(約3年)、研究・開発(約15年)を経て2021年よりマーケティングDX推進部に所属。現在は食を通じて生活者に価値をお届けするために生活者データ解析、マーケティングリサーチ、健康栄養のデジタル広告企画・検証などを行っている。



プログラム

- 13：30 開会挨拶 鈴木 浩悦 日本獣医生命科学大学 学長
- 13：35 講演 1 木原 友子 氏
- 13：50 講演 2 塩川 舞 氏
- 14：05 講演 3 藤原 摩耶子 氏
- 14：20 講演 4 家田 真由 氏
- 14：35 休憩
- 14：40 パネルディスカッション
司会 植木 美希 ダイバーシティ推進委員会 委員長・教授
- 15：20 閉会挨拶 小竹 佐知子 教授
- 15：30 終了



問合せ：ダイバーシティ推進室

0422-31-4151(ex5107)

diversity@nulv.ac.jp

<https://one-health.jp/>